



地域とともにある学校づくり 「コミュニティ・スクール」

(問・学校教育課教育政策係 Tel 81-9052)

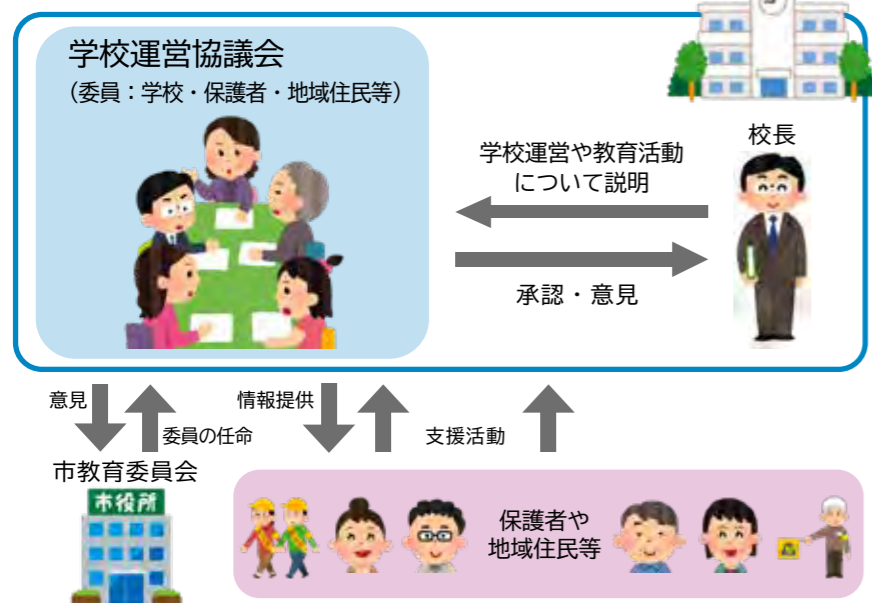
コミュニティ・スクールとは

子どもたちを取り巻く環境や学校では、さまざまな課題を抱えています。未来を担う子どもたちの豊かな成長のために、学校と地域がパートナーとして連携・協働し、社会総がかりでの教育の実現を図る必要があります。コミュニティ・スクールは、学校と保護者、地域住民等で構成した「学校運営協議会」を設置した学校のことです。学校運営や教育活動に連携・協働して取り組んでいます。学校、保護者、地域が一体となり「地域の子どもたちをどのように育てていくか」を考え、地域とともにある学校づくりを進めていきます。



コミュニティ・スクールについて詳しくはこちら
(文部科学省 HP)

コミュニティ・スクールの仕組み



学校運営協議会の様子



保護者や地域住民等による支援活動
(中村中学校区での防災キャンプの様子)

コミュニティ・スクール導入状況

設置には、学校ごとに設置する方法と中学校区で設置する方法があります。市では、令和8年度までに市内全小・中学校に導入する予定です。

導入年度 (導入校および協議会数)	導入学校名
令和4年度導入校 (1校、1協議会)	真岡東中学校
令和6年度導入校 (7校、5協議会)	大内東小学校、山前小学校、久下田小学校、久下田中学校 中村中学校区(中村小学校、長田小学校、中村中学校)
令和7年度導入予定校 (9校、7協議会)	真岡西小学校、大内中央小学校、西田井小学校、真岡西中学校、山前中学校、 長沼中学校区(長沼小学校、長沼中学校)、物部中学校区(物部小学校、物部中学校)
令和8年度導入予定校 (6校、6協議会)	真岡小学校、真岡東小学校、亀山小学校、大内西小学校、真岡中学校、大内中学校

令和6年度に導入した学校の主な活動

大内東小学校

学校の特色でもある学校林を、子どもたちにとって居心地の良い場所にするために活動しました。専門家を招いて「ツリークライミング」や「のこぎり体験」を実施しました。



山前小学校

統合した3つの地域と学校のつながりを深めるための方策について熟議しました。令和6年度はボランティアと連携したあいさつ運動(ポスター掲示)を実施しました。



久下田小学校

学校、家庭、地域がそれぞれの立場で課題やその立場でしかできないことを洗い出し、子どもたちの健全育成に向けて共通理解を図りました。



久下田中学校

地域ぐるみで交通安全や命の大切さについて考え、意識を高めることを目的に、小・中学生、保護者、地域住民等が参加し、「交通安全教室」を実施しました。



中村中学校区(中村小学校、長田小学校、中村中学校)

地域防災力の強化のため、災害時に拠点となる学校を会場として、教職員、児童生徒、地域住民、関係団体、自治体職員が協働して「防災キャンプ」を実施しました。